

第9回関東運輸局ビジネス講座 坂東市の概要



坂東市マスコットキャラクター「将門くん」

平成30年7月26日



いきいき茨城ゆめ国体2019
第74回国民体育大会
開催まであと 429日

いきいき茨城ゆめ大会2019
第19回全国障害者スポーツ大会
開催まであと 443日

坂東市のご紹介



～プロフィール～

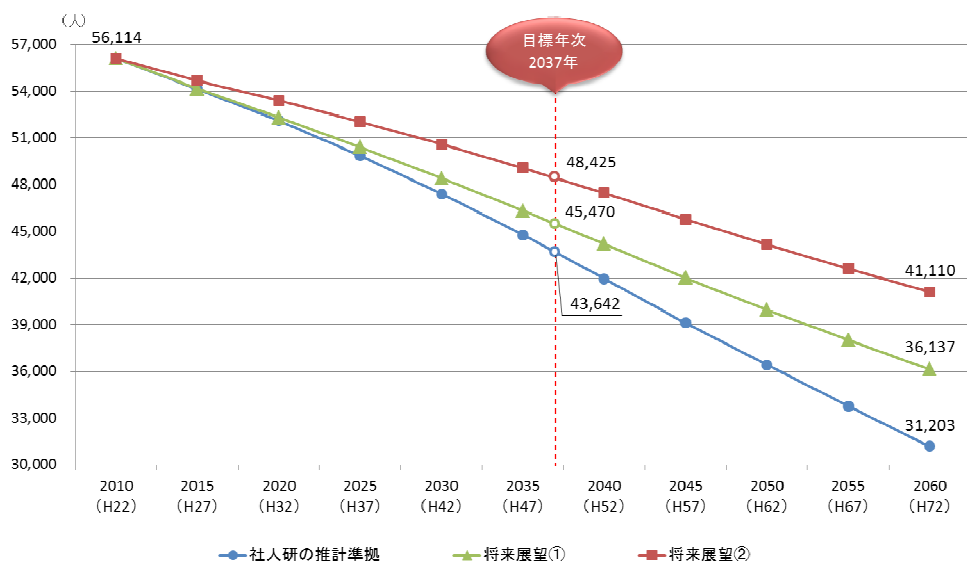
- 誕生：H17.3.22 岩井市・猿島町の合併
 - 人口：54,677人
 - 世帯：20,067世帯
 - 高齢化率：28.0%
 - 総面積：123.03km²（可住地面積 111.29km²）
- ※市全域が「首都圏近郊整備地帯」に指定

※H30.7.1現在住民基本台帳人口

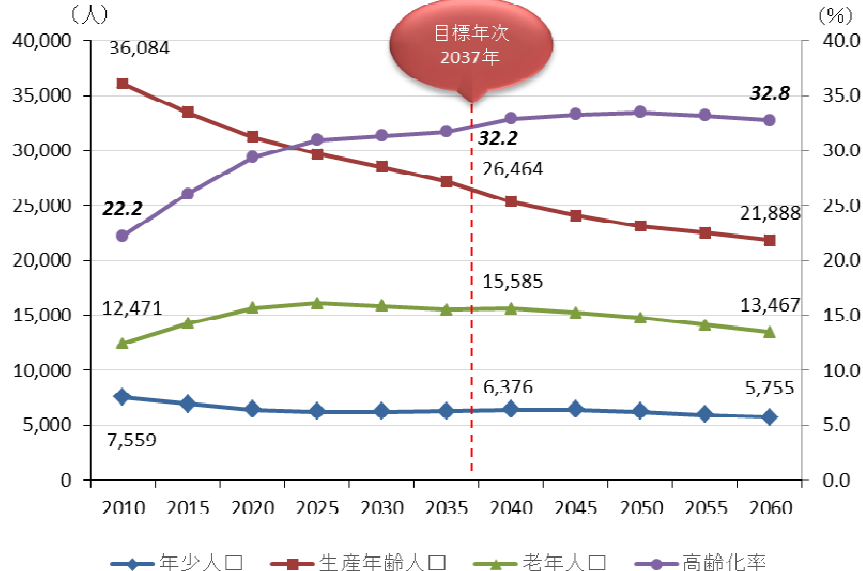


坂東市の将来人口の展望

将来人口の展望



年齢3区分別人口の推移



出典：坂東市人口ビジョン（H28.3）より作成

将来人口の目標 2037年※ 約48,500人

※市総合計画「ばんどう未来ビジョン」長期ビジョン目標年次

迫りくる、生産年齢人口の急激な減少… 歯止めがかからない少子化… 経験したことのない超高齢社会（3人に1人が65歳以上）

⇒人口減少問題は克服すべき最重要課題

- 結婚・出産・子育てへの切れ目ない支援を強化することで出生数の増加を目指す
- 雇用の場となる新たな産業の創出などによる人口流入を促進する

<目指すべき将来都市像>

まち
みんなでつくる やすらぎと生きがい 賑わいのある都市 坂東

農業王国 坂東市

■ 緑豊かな田園都市

坂東市は、地理的に、また温暖な気候にも恵まれ、農産物の生産には絶好の環境にあり、レタス、ネギ、ハクサイ、トマトなどを中心とした農業生産を展開しています。

市域の約半分を田畑が占めており、茨城県内で野菜産出額3位※を記録しています。

(※H27市町村別農業産出額(推計):農林水産省)

環境

教育日本一

小中学生の漢字・数学検定取得率は日本一を達成。市内全小学校が、文部科学省から教育特別校として認定され、全国にさきがけ、小学1年生から英語教育に力を注いでいます。



充実した子育て環境

市内9カ所に設置されている保育施設で、待機児童の解消を実現。また、妊産婦、乳幼児から高校生世代までの医療費助成など、子育て支援に取り組んでいます。



坂東の生鮮野菜



出荷量及び全国の順位

品名	出荷量(t)	順位
香・葱ねぎ	13,210	1
香レタス	15,700	1
香はくさい	7,900	3
香トマト	1,640	35

平成27年度産出額統計

日本で初めて輸出された さしま茶



さしま茶の生産が始まったのは江戸時代初期。当時のお茶は、公家・武士・僧侶階級の嗜好の茶道として広まりました。徐々に平和な時代となり、喫茶の習慣が地方の庶民にまで定着するようになると、産地は大きく発展していきました。幕末には積極的に海外へ売り込みを仕掛け、さしま茶は日本茶として初めて輸出され、海外でも好評を得ました。



▲ 茨城県銘柄産地指定のレタス畑

坂東市の文化

文化

将門まつり

毎年11月第2日曜日に開催される「将門まつり」
郷士の英雄「平将門」が現代によみがえります。100名を越す武者行列は壮観です。



いわい将門 ハーフマラソン大会

将門まつりと同日に開催され、全国各地より6,000人規模のランナーが健脚を競います。日本陸連公認コースで、全国ランニング大会100選にも選ばれたコースです。



ゴルフ場

レクサス選手権・日本女子オープン開催の大根根カントリークラブ、JGTO競技開催の猿島カントリークラブ等、市内には4つのゴルフ場があり、ゴルファーの飽くなき挑戦心をかき立てます。



ミュージアムパーク 茨城県自然博物館

1994年の開業以来、累計入館者が1,000万人を超え、昨年度は年間50万人以上が関東各県から訪れる、茨城県が誇る自然史系博物館です。巨大マンモスや動く恐竜コーナー・企画展が人気を博しており、週末は親子連れで賑わいます。



将門まつり・ハーフマラソン大会
H30.11.11 (日) 開催



自然博物館の動く恐竜展示



桜がきれいな逆井城跡公園



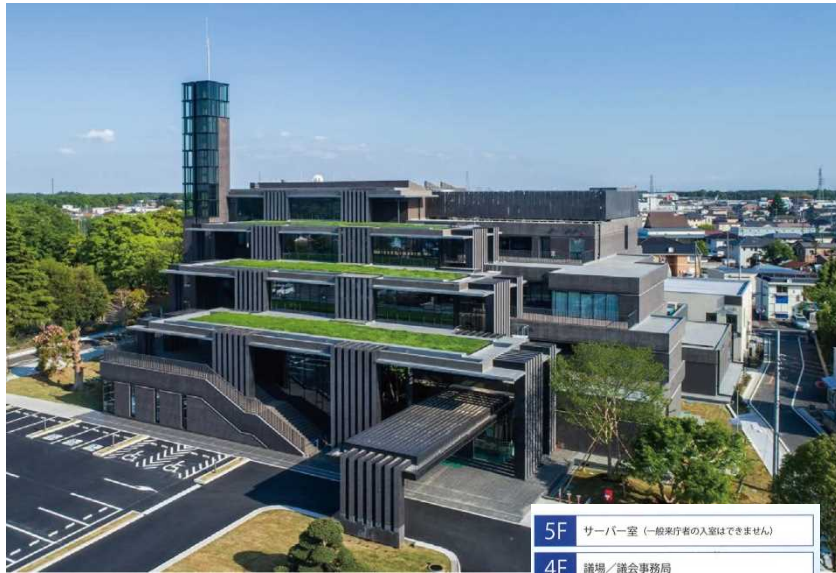
自然環境のシンボル
菅生沼 すがおぬま



コハクチョウの飛来地「菅生沼」

常総市

坂東市役所 新庁舎 H28.11.1開庁



5F	サーバー室（一般来庁者の入室はできません）
4F	議場／議会事務局
3F	市長室／副市長室／秘書広聴課 スピード対応室／交通防災課／総務課 管財課／特定事業推進課／企画課／財政課 市民協働課／監査委員事務局
2F	教育長室／学校教育課／指導課／生涯学習課 都市整備課／道路課／水道課 生活環境課／農業政策課／観光交流課 商工振興課／農業委員会事務局／結婚相談室 市民相談室／消費生活相談室
1F	【総合窓口】市民サービス課／保険年金課 会計課／課税課／収納課／健康づくり推進課 子育て支援課／介護福祉課／社会福祉課 法務局証明サービスセンター 行政情報コーナー／市民カフェラウンジ 多目的ホール
B1	駐車場



屋上緑化



4階 議場



1階 総合窓口



■まちの拠点となる「ランドマーク性の高い庁舎」

- ・中央児童公園との連携に配慮しながら、緑豊かな都市環境を形成
- ・どこからでも見えるシンボル性のある「塔のある庁舎」
- ・まちを展望でき、坂東の名所となるような「丘のような庁舎」
- ・市民が集い、観光客が訪れ、交流を促す、まちの「玄関となる庁舎」

■すべての人にやさしい「開かれた庁舎」

- ・市民にとって行政が身近に感じ、誰にも分かりやすい「低層テラス型の庁舎」
- ・市民と行政のお互いの顔の見える「開かれた庁舎」
- ・玄関から上階まで、一つにつながった開放的な空間構成による「一体感のある庁舎」
- ・ユニバーサルデザインに配慮し、誰もが使いやすく、わかりやすい空間づくり

■多くの市民が集い開放的で「活気に溢れた庁舎」

- ・市民や行政との出会いを誘発し、様々な活動により活気に溢れる「交流の場となる庁舎」
- ・緑豊かな都市環境と一体感のある、テラスのように開放的な「市民の憩いの場となる庁舎」

■安全・安心で「災害に強い庁舎(LCB庁舎)」

- ・市民を守る安心の要となる「防災活動拠点としての庁舎」
- ・災害に強く安全であると同時に、災害後の長期復旧においてインフラを自立確保した「業務を継続可能なLCB庁舎」

■自然エネルギーを生かした環境に配慮した「先進エコ庁舎」

- ・低層テラス型庁舎の特徴を生かし、自然エネルギー（風・水・光）を積極的に取り入れた計画
- ・長寿命化を実現し、ランニングコストの低減により「ライフサイクルコストを抑えた庁舎」

工業団地造成事業(市施行) ～圏央道の開通効果に期待がふくらむ～

●市内の主な進出企業

- ▶レンゴ(株)
- ▶キヤノンエコロジーインダストリー(株)
- ▶(株)LIXIL
- ▶NEケムキャット(株)
- ▶(株)モンテール
- ▶ボラテック(株)など

- ▶地上7階建
- ▶客室数/全120室
- ▶コンベンションホール/約200㎡(最大時約300㎡)
- ▶朝食レストランホール/約68席
- ▶駐車場/約75台

凡例

- 国道
- 県道
- 市道
- その他の主要道路
- 主要公共施設

ゆだ 弓田地区
 坂東市の産業拠点として開発予定。
 圏央道坂東ICより東に400m

首都圏中央連絡自動車道
 坂東ICへ約1分

概要	
所在地	坂東市弓田
用地面積	総面積約15ha
導入機能	製造業、物流
現状	山林、農地
法規制	市街化調整区域※計画地は農振農用地区域外
指定地域	近郊整備地帯、企業立地促進法重点区域
事業主体	未定(オーダーメイド方式)
事業手法	開発行為



坂東インター工業団地 はんや とみた (半谷・富田地区)

圏央道 坂東ICから2km。東京スカイツリーから40km。

首都圏中央連絡自動車道 坂東ICへ約3分	画地は分割分譲可能	分譲単価(平均) 16,800円/㎡(55,500円/坪)
-------------------------	-----------	----------------------------------

概要

所在地	坂東市半谷、富田、沓掛、生子新田	用地面積	総面積約73.7ha 分譲面積約55.3ha ※分割分譲可
分譲時期	平成27年度より分譲開始	用途地域	工業専用地域
建ぺい率等	建ぺい率60% 容積率200%	地質	関東ローム層
指定地域	近郊整備地帯、企業立地促進法重点区域	その他	首都圏法に基づく工業団地

設備・環境

用水	上水道(専用水道事業)
排水	各企業ごとに前処理を行った後、坂東市公共下水道を経て利根左岸さしま流域下水道へ排水
排出基準	大気汚染防止法(K値):一般排出基準17.5 茨城県指導K値13.0
電力	6kv供給可 問い合わせ先/東京電力(株)電ヶ崎支社(0297-75-5751)

優遇制度

税制	法人事業税(県税)の課税免除(3年間)、不動産取得税(県税)の課税免除
奨励金	固定資産税(市税)相当額を奨励金として3年間交付
融資	茨城県工場等立地促進融資(限度額25億円)



坂東インター工業団地内
 ラウンドアバウト交差点を設置する予定です
 時計回りの一方通行にご注意ください!!

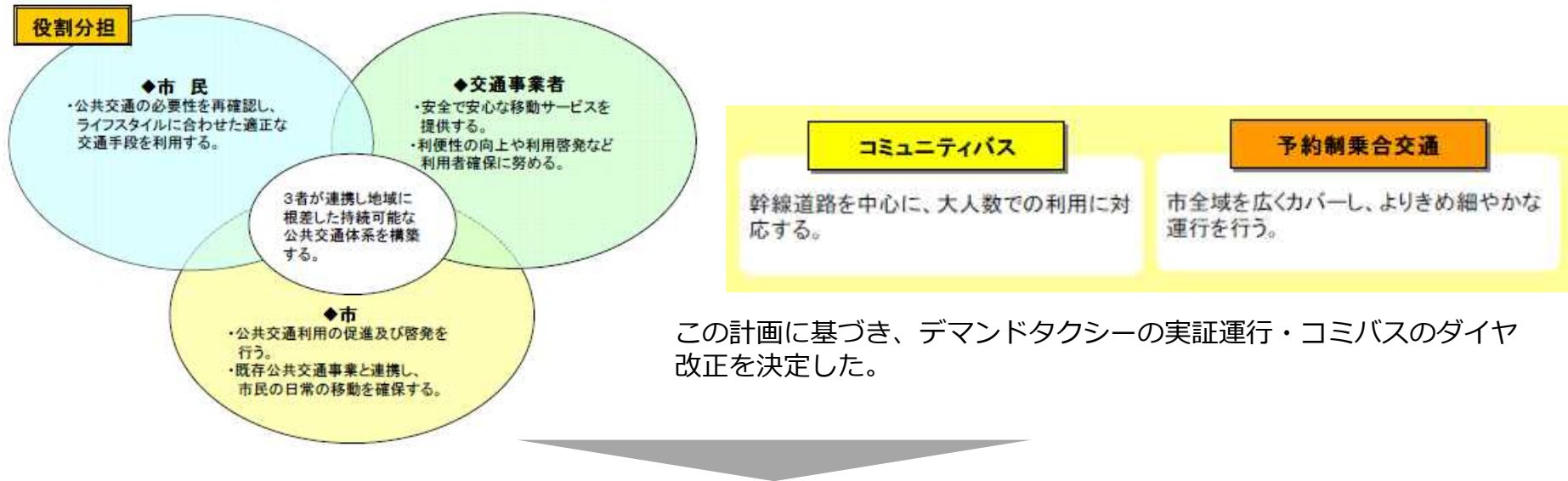
坂東市地域公共交通体系整備計画(H24.1策定)

基本方針

- 交通手段間の適切な役割分担のもと、日常生活に必要な移動ができる交通体系の実現を目指す。
- 市民のニーズに応じた、段階的かつ継続的な地域公共交通施策を展開する。
- 市民・交通事業者・行政がそれぞれの担うべき役割を明確にし、連携して地域公共交通の構築に取り組むことを目指す。

目標

- 短期（1～5年程度）
高齢者や障がい者など自由に利用できる移動手段を持たない方の日常の足の確保
- 中長期（5～10年程度）
過度な自家用車利用を控え、誰もが自分のライフスタイルに合った移動手段にて移動できる公共交通体系の実現



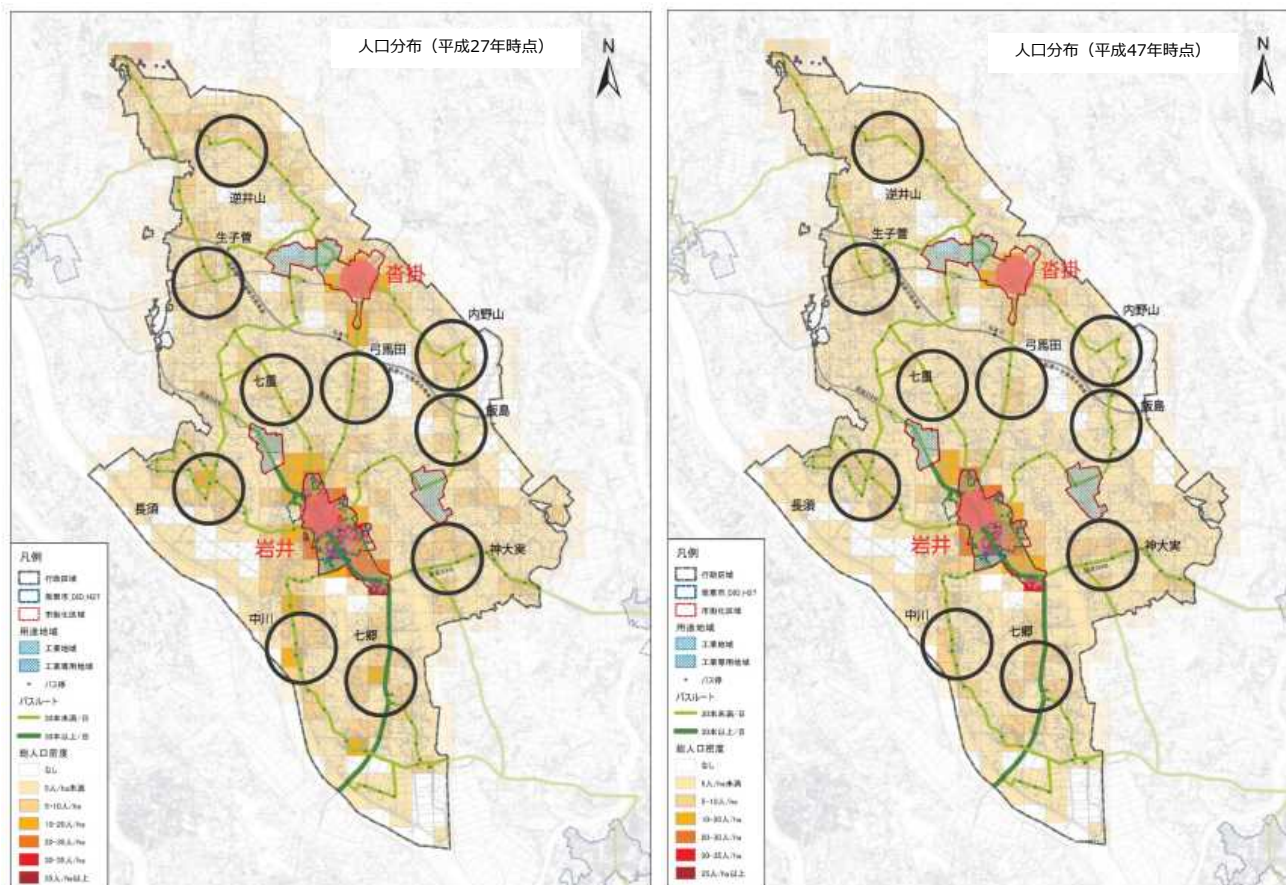
まちづくり全体から俯瞰して、公共交通のもたらす様々な効果を最大限に発揮するために、地域戦略の一環として持続可能な公共交通ネットワークの形成を進める必要性を感じている。

⇒新たな計画の必要性 「地域公共交通網形成計画」の策定を検討している。

坂東市立地適正化計画(策定中)

居住誘導区域・都市機能誘導区域は？

- ・ 鉄道駅がなく、市の中心がつかみにくい上、居住地が広範囲に低密度で広がる本市の土地利用状況からするとチャレンジングなことであるが、コンパクト・プラス・ネットワークの将来的な実現による持続可能なまちづくりのため、検討を進めている。



出典：第3回坂東市立地適正化計画検討委員会資料より抜粋

ネットワークの面からどうアプローチするか？

- ・ 立地適正化計画は市内交通からのアプローチであるが、網形成計画では市民ニーズや生活圏（市内・市外）にそったアプローチが必要となり、福祉・まちづくり・教育など分野横断的に、限られた資源からどうベストミックスを生みだせるかが課題。

坂東市を走る地域公共交通



コミュニティバス 「坂東号」

ーバスに乗ってみませんか？ー

市内移動に

■運賃 100円 (未就学児・障がい者 無料)

■運行日

「庁舎間シャトル」「半谷」「矢作」ルート	月・火・水・木・金曜日
「沓掛・内野山」「七郷・中川」ルート	月・水・金曜日
「長須・七重」ルート	火・木・土曜日

※「半谷」「矢作」ルートは、市内小中学校の休業日は運休

※日曜日・年末年始(12/29～1/3)は全ルート運休

ルート図・運行時刻表は、市ホームページ・市内公共施設に掲載しています。

デマンドタクシー 「らくらく」

ー相乗りして出かせませんか？ー

自宅⇄市内

予約制の乗合タクシーで、利用者の希望する場所から目的地まで運行する公共交通です。

※利用には、市役所で事前の登録(無料)が必要です。



■利用料金 300円 (利用券による支払い)

小学生以下・障がい者 100円 3歳未満・介助者1人まで無料

■運行区域 坂東市内 (市内フルデマンド、前日予約制)

■運行日 月曜～土曜日 (日曜日・年末年始は運休)

■運行時刻 午前8時～午後4時(正午～午後1時までを除く)
1時間ごとに、1日最大8便運行します。

市外へアクセスする公共交通

直行型路線バス 「直行坂東号」

ー坂東市 ⇄ つくばエクスプレス守谷駅ー

通勤・通学
に便利

■停留所

- | | | | |
|------------|--------|-------|--------|
| ①岩井バスターミナル | ②本町 | ③岩井局前 | ④原口 |
| ⑤辺田香取神社前 | ⑥辺田三差路 | ⑦神田山 | ⑧守谷駅西口 |

■運賃

岩井バスターミナル・本町・岩井局前	～ 守谷駅西口	720円
原口・辺田香取神社前・辺田三差路・神田山	～ 守谷駅西口	620円

■運行日

平日のみ (祝日・お盆期間(8/13～8/16)・年末年始は運休)



みんなの力で、乗って守ろう！路線バス！

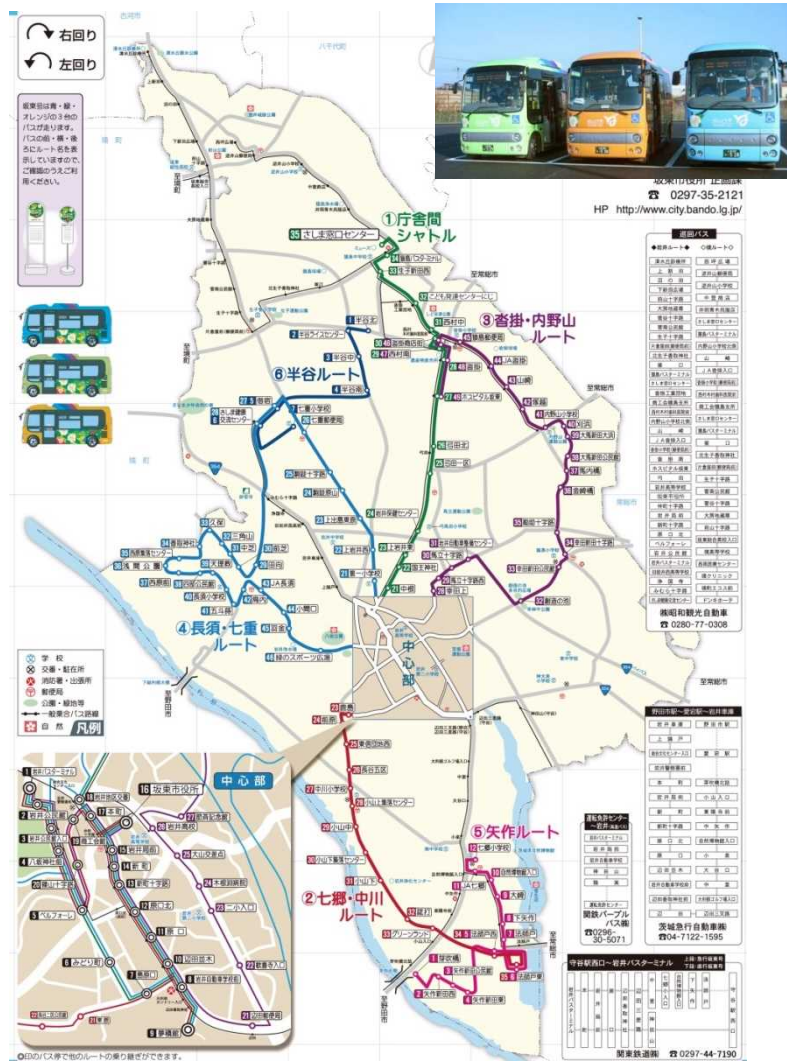


〇〇に行くならこのバス！		お問い合わせ
守谷駅に	守谷駅西口 ～ 岩井バスターミナル (自然博物館入口経由)	関東鉄道(株) ☎0297-44-7190
野田市駅・愛宕駅に	野田市駅～愛宕駅～岩井車庫	茨城急行自動車(株) ☎04-7122-1595
境町に (西南医療センター、市内、通学にも)	<巡回バス> ・岩井ルート ・境ルート	(株)昭和観光自動車 ☎0280-77-0308
運転免許センターに	運転免許センター ～ 岩井バスターミナル	関鉄パープルバス(株) ☎0296-30-5071

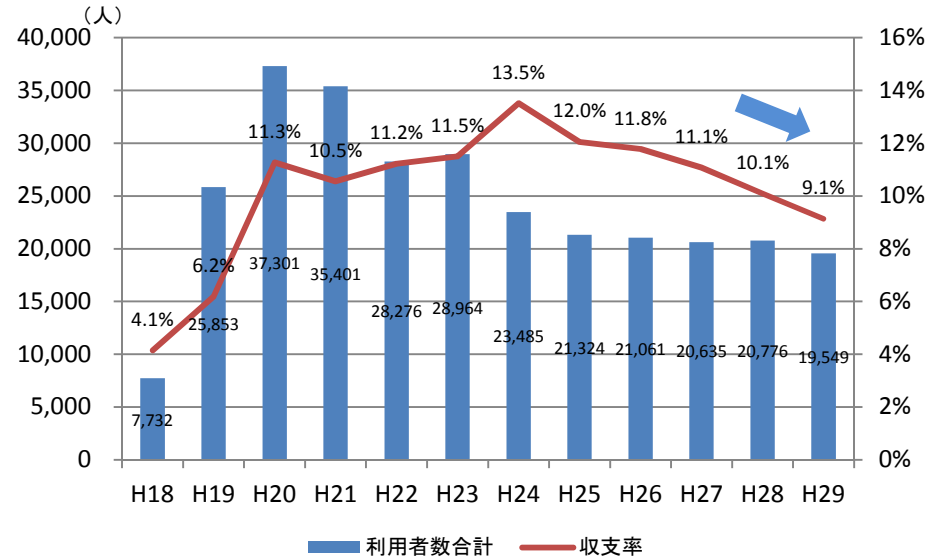
お問い合わせ

坂東市役所 企画課 ☎0297-35-2121/0280-88-0111(代) 内線1362
ホームページ <http://www.city.bando.lg.jp/>

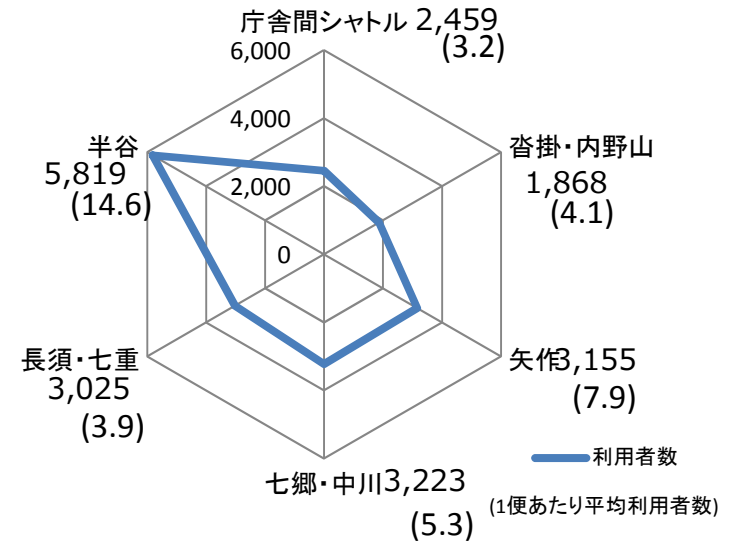
坂東市の公共交通(コミュニティバス「坂東号」)



利用者数の推移



H29利用者数 (方面別)

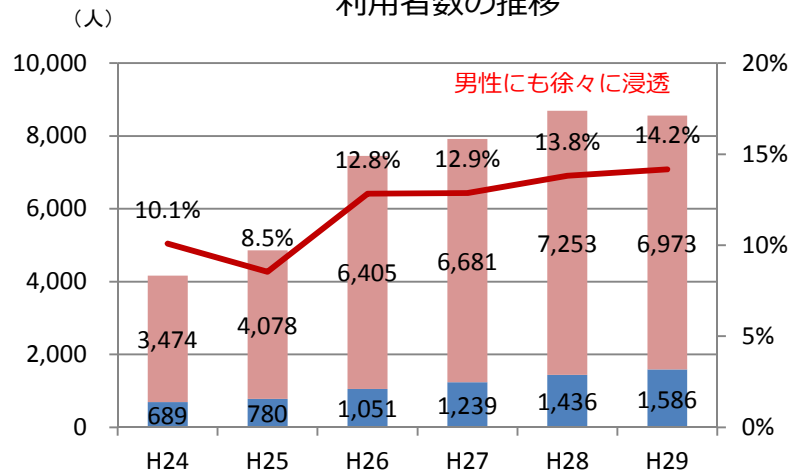


<運行経過>

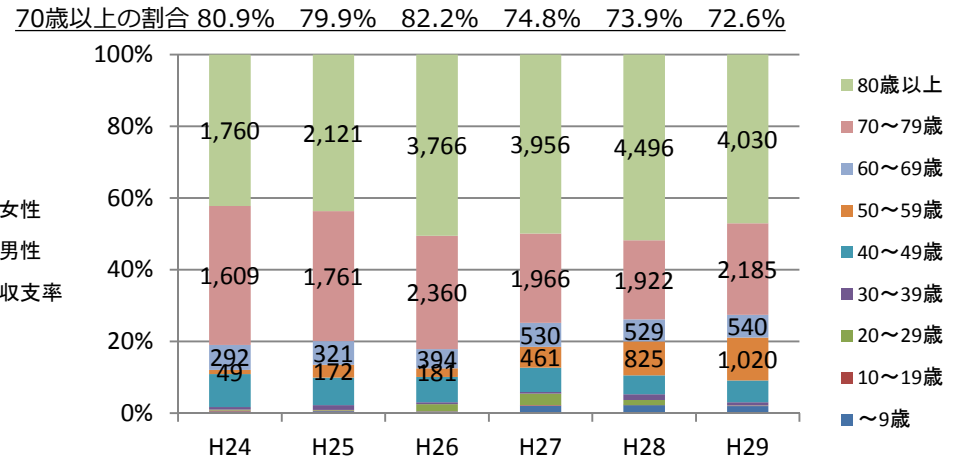
- H18.11 運行開始 (乗合バス事業者へ委託)
- H18~19 (実証) 5ルート4便/日 毎日
- H20.4 ルート変更 (小学校2校の通学対応のダイヤ設定)
- H22.4 ルート変更 5ルート6便/日 各ルート週3日 (隔日) 通学対応ルート2ルート2便/日 休校日運休
- H24.4 ダイヤ改正・デマンド運行開始

坂東市の公共交通(デマンドタクシー「らくらく」)

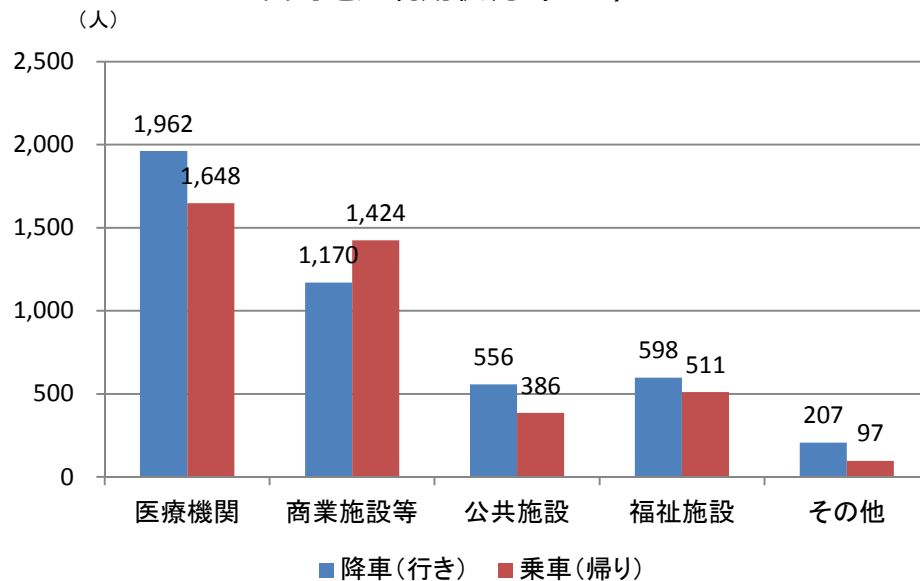
利用者数の推移



年齢別構成比



目的地別利用状況 (H29)



<運行経過>

H24.4 デマンド実証運行開始

- ・市内タクシー事業者2社(ワゴン車計2台)と協定
- ・予約センター: タクシー事業者委託(システム未導入)
- ・居住地による利用日を指定
(市内地区を東西に分割「月・水・金」「火・木・土」指定)
- ・運行時間: 午前7時~午後3時まで

H25.4 運行時間の変更: 午前8時~午後4時まで

H26.4 本格運行開始

- ・居住地による利用日を廃止



通勤通学者向け守谷駅直行型バス実証事業 「直行坂東号」

■事業概要

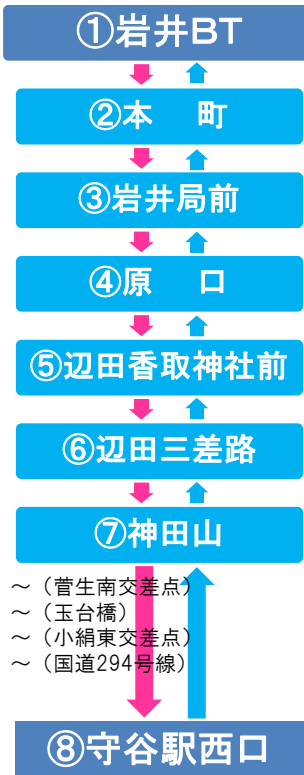
公共交通による最寄鉄道駅への利便性・速達性を向上させることにより、都心等への通勤・通学圏としてのアクセスを確保し、定住促進を図るため、つくばエクスプレス守谷駅と本市を結ぶ直行型路線バスの実証運行を実施する。

- 協定事業者 関東鉄道株式会社
- 委託料 H30年度 21,300,000円（地方創生推進交付金充当予定）
※当初契約額から、運賃収入を除いた額を支払い。



概要

●運行ルート



●停留所

- ①岩井バスターミナル ②本町 ③岩井局前 ④原口
- ⑤辺田香取神社前 ⑥辺田三差路 ⑦神田山 ⑧守谷駅西口
- ※岩井BT⇒守谷駅西口: 停留所①～⑦は乗車のみ
- ※守谷駅西口⇒岩井BT: 停留所①～⑦は降車のみ

●運行時刻

- 【往路】 岩井BT⇒守谷駅西口(2便)
岩井BT発 6:00・6:45
- 【復路】 守谷駅西口⇒岩井BT(4便)
守谷駅西口発 17:15・19:45・20:45・21:45

●運賃

- 既存の路線バス「急行坂東号」と同じ運賃体系
- ・岩井BT・本町・岩井局前～守谷駅西口 …720円
- ・原口・辺田香取神社前・辺田三差路・神田山～守谷駅西口…620円
- ※小人運賃半額、バス回数券・定期券利用可

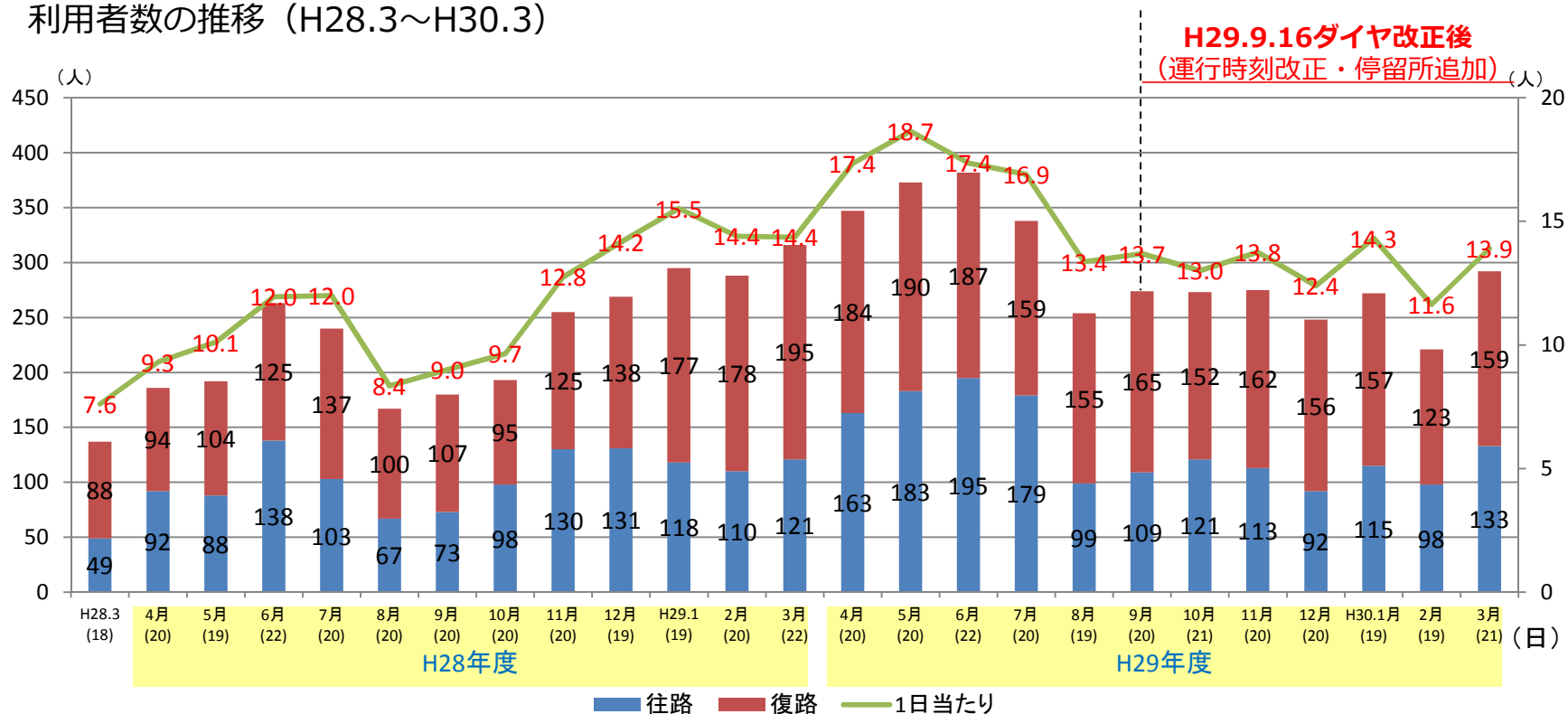
●運行日…平日のみ(土日祝日・お盆期間・年末年始運休)

守谷駅行き路線バスの比較

	直行坂東号	急行坂東号
所要時間 (路線長)	約45分 (18.8km)	約55分 (21.0km)
便数	往路2便 復路4便	往路6便 復路4便
停留所数	8 (うち市内7)	29 (うち市内11)
運行 (事業者)	市業務委託 (関東鉄道株)	民間路線バス (関東鉄道株)

「直行坂東号」利用状況

利用者数の推移 (H28.3~H30.3)



H29年度合計 **3,549人** (往路1,600人 復路1,949人)
 (H29.4~H30.3) H28年度**2,844人** (H29年度+705人 (約25%増))

今年度は、実証運行の最終年度のため、今後の運行方針について、地方創生に対する効果検証や利用者ニーズの把握等を踏まえ検討予定。

坂東市の公共交通の課題

- ・ 移動 = 「車」 車がないと生活できない。
- ・ 運転免許返納者の移動手段の確保
- ・ 公共交通の利用が進まない⇔サービス水準を上げられないジレンマ
- ・ 民間路線バスの退出（新たな行政コストの発生）
H28.12 東京駅行き高速バス廃線 H30.3 水海道駅行き路線バス廃線
- ・ デマンドタクシーへの期待の膨らみ（市外総合病院へのアクセス手段の確保として）
- ・ 新たな工業団地への公共交通路線の必要性
- ・ 首都圏へのアクセスが不便（首都圏近郊整備地帯ですが。）
- ・ 鉄道駅がない（鉄道空白地域で、まちの中心（顔）が育ちにくい。）
※地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会、東京直結鉄道（地下鉄8号線）茨城県誘致促進協議会において、住民の長年の悲願達成に向けて活動

**⇒公共交通が不便なまちでは、市民のQOLが高まらない。
公共交通の便利なまちへ人口流出(TX沿線など)**

**⇒「立地適正化計画(策定中)」⇔「地域公共交通網形成計画」の策定に向けた検討
「居住地→まちの拠点→交通網の確立」からのアプローチにより、市民の皆さんとともに、
地域に根差した持続可能な公共交通の構築を目指したい。**

ご静聴ありがとうございました。